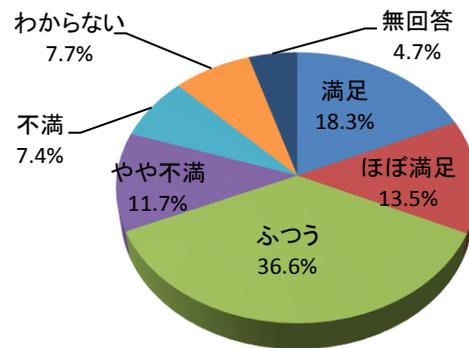


Ⅲ 市政アンケート（②市民意識調査編）結果

1 市民サービスについて

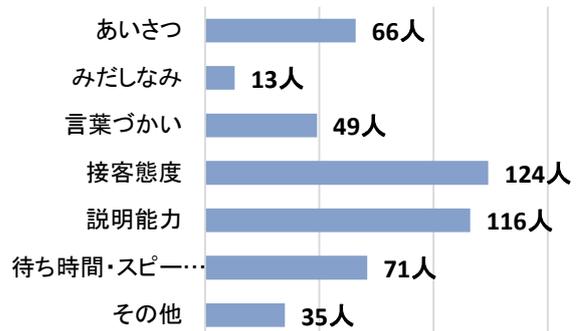
問1. 市職員の対応 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
満足	81人	18.3%
ほぼ満足	60人	13.5%
ふつう	162人	36.6%
やや不満	52人	11.7%
不満	33人	7.4%
わからない	34人	7.7%
無回答	21人	4.7%



「問1」で「ほぼ満足」～「不満」と答えた方へ、対応で改善してほしい個所 (n=474) ※該当する回答、全て選択

回答内容	回答人数	割合
あいさつ	66人	13.9%
みだしなみ	13人	2.7%
言葉づかい	49人	10.3%
接客態度	124人	26.2%
説明能力	116人	24.5%
待ち時間・スピード感	71人	15.0%
その他	35人	7.4%



【職員の資質】

- ・ 制度を正しく理解してほしい。分からないなら分かる人に代わってほしい。
- ・ そんなに市の職員ってえらいの？と思わせるぐらいたいした気である人が多い。
- ・ 訪問先での自己紹介。名乗らない方がけっこういてそういう人は名札もつけていない。
- ・ 支所の方の勉強不足。不満がある。
- ・ 市の事業を理解していること。せめて公務の内容を理解してほしい。
- ・ 市民目線を大切にしてほしい。
- ・ 職員が仕事を理解していない。
- ・ 人を差別する。
- ・ やる気が感じられない。余計な仕事はやりたくなさそうに見える。
- ・ 本庁を確認しないと説明ができない。
- ・ 居眠りしている人がいる。
- ・ 自分を特別な人と思っている部・課長がいる。
- ・ 仕事の意欲不足が感じられる。

【窓口対応】

- ・ 職員によって親切な人もいれば態度が悪い人もいる。
- ・ 笑顔で対応してほしい。
- ・ 人によって態度が違うのは好感は持てません。
- ・ 説明の時、声が小さく早口で聞き取りにくい。
- ・ 上から目線で態度が悪い。税務課は特にひどい。
- ・ 職員が知っていて市民が知らない時、上から目線で馬鹿にした態度。
- ・ 一部の人がですが、対応が悪い。

【窓口対応】

- ・接客が悪い。特に男性。若者。
- ・担当される方の名前が見えないので、名乗ってほしい。
- ・説明に納得できないときがある。
- ・えらそうな態度である。
- ・窓口に行った時すぐに対応しない、笑顔がないので市役所に行くのをためらう、行きづらい、市役所に行くのが嫌だ…とよく耳にします。

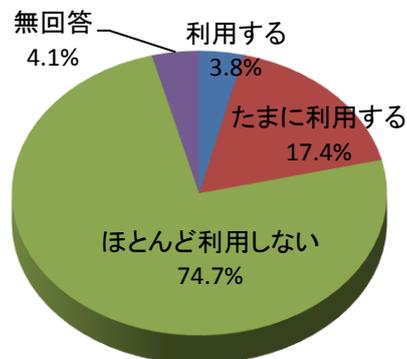
【その他】

- ・信号無視など交通ルールを守らない人がある。
- ・職員玄関の傘立てが乱雑である。施設周辺にゴミが落ちていても拾う事なくスルーされている。
- ・電話対応に注意（特に老人に対して）。
- ・全体的に雰囲気重い。入りづらい。
- ・税金を使用しているのに、常時PCに携帯充電コードがさしてあるのを見た。個人の携帯なら自宅で充電すべき。
- ・滝根行政局の受付の名前がわかりづらい。部屋の中も電気が暗く、寒い。
- ・土日の当番の電話対応をなんとかしてほしい。

2 公共交通について

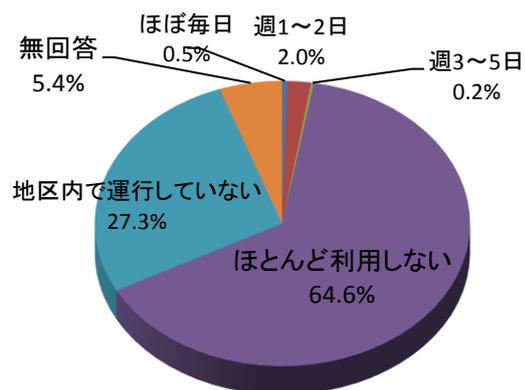
問2. 普段の公共交通利用状況 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
利用する	17人	3.8%
たまに利用する	77人	17.4%
ほとんど利用しない	331人	74.7%
無回答	18人	4.1%



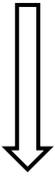
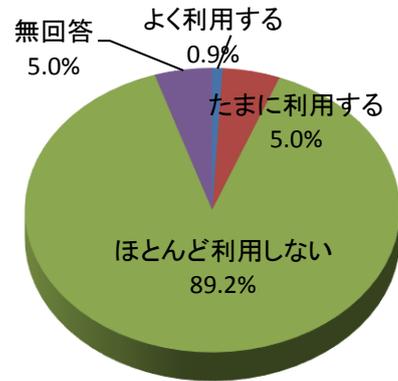
問3. 路線バスの利用状況 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
ほぼ毎日	2人	0.5%
週1~2日	9人	2.0%
週3~5日	1人	0.2%
ほとんど利用しない	286人	64.6%
地区内で運行していない	121人	27.3%
無回答	24人	5.4%



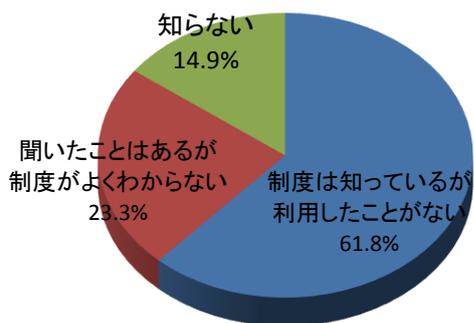
問4. 乗合タクシーの利用状況 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
よく利用する	4人	0.9%
たまに利用する	22人	5.0%
ほとんど利用しない	395人	89.2%
無回答	22人	5.0%



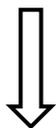
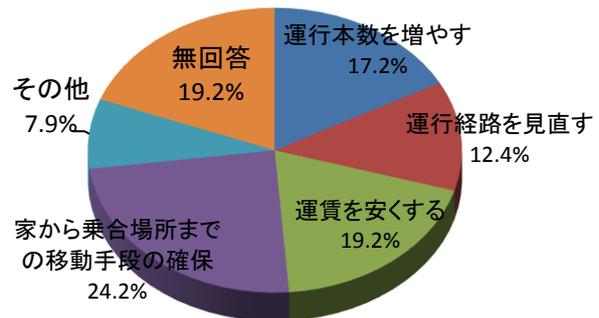
※問4で「ほとんど利用しない」と答えた方へ、制度の認知度 (n=403)

回答内容	回答人数	割合
制度は知っているが利用したことがない	249人	61.8%
聞いたことはあるが制度がよくわからない	94人	23.3%
知らない	60人	14.9%



問5. 路線バスや乗合タクシーを利用しやすくするために必要なこと (n=443)

回答内容	回答人数	割合
運行本数を増やす	76人	17.2%
運行経路を見直す	55人	12.4%
運賃を安くする	85人	19.2%
家から乗合場所までの移動手段の確保	107人	24.2%
その他	35人	7.9%
無回答	85人	19.2%

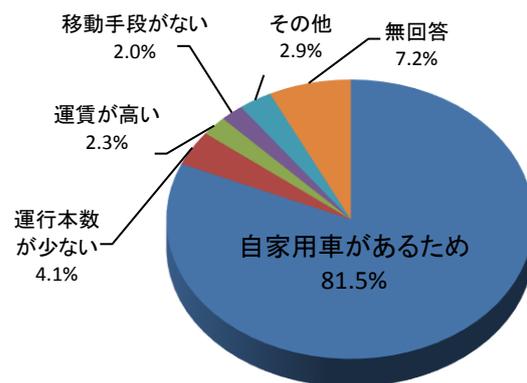


- ・ 利用状況を考えて、時間帯、経路、運行本数の見直しが必要。
- ・ 運行の仕方（経路、運行時間など）や運賃の見直し、PRの仕方の工夫。
- ・ 時間が丁度しないので利用しづらい。
- ・ 台数を増やしてほしい。今後、免許返納になると移動手段が大変です。
- ・ 人口減少、高齢化が進行する地域だけでは公的送迎、無償化以外に方法はなく、現有の法制下では低額等の有償のボランティア活動等が不可。法改正等の見直しなくしては方向性は見通せない。
- ・ 高齢者の身になって考えてほしい。
- ・ 急用時に利用できるよう、当日予約可にしてほしい。
- ・ 利用できる地域を増やし、タクシーの台数を増やす。
- ・ 乗合タクシー制度をもっと市民に周知する。
- ・ 三春町内の巡回バスを見習ってほしい。

- ・三春町のように、小型・中型巡回バスの利用の検討。
- ・土日も運行したほうがよい。
- ・中型のバスでいいから路線バスを運行させてほしい。
- ・客が少ないので現在のままで仕方ないのでは？
- ・最終出発時刻が早すぎる。
- ・高齢者の利用がほとんどだと思うので、平日の本数を多めにするとか、わかりやすさが大切だし親切だと思う。
- ・お試し券を配布する。
- ・毎日、定期バス等を走らせること。
- ・私は視力が0.00度なので利用できません。
- ・利用しないので分からない。
- ・交通対策として自動ブレーキの補助をお願いしたい。

問6. 路線バスや乗合タクシーを利用しない理由 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
自家用車があるため	361人	81.5%
運行本数が少ない	18人	4.1%
運賃が高い	10人	2.3%
移動手段がない	9人	2.0%
その他	13人	2.9%
無回答	32人	7.2%

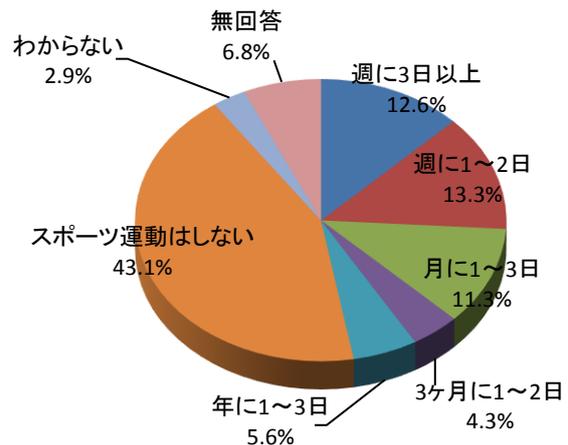


- ・やっていることがよくわからない。
- ・必要ない。
- ・事前予約のため、急用の場合利用できない。
- ・予約を入れようとしても対応できる台数が少ない。定員が少ない。予約システム（時間や事前予約など）が不明確。
- ・乗合は、時間がかかりすぎる。
- ・時間や曜日など都合が合わない。
- ・人混みが苦手なため。
- ・今のバス、タクシーは思いやりがない。昭和の頃はメロディーがなって多くの人に愛されていた。
- ・私は視力が0.00度なので利用できません。
- ・近辺はほとんど歩いていくため。

3 スポーツ（運動）について

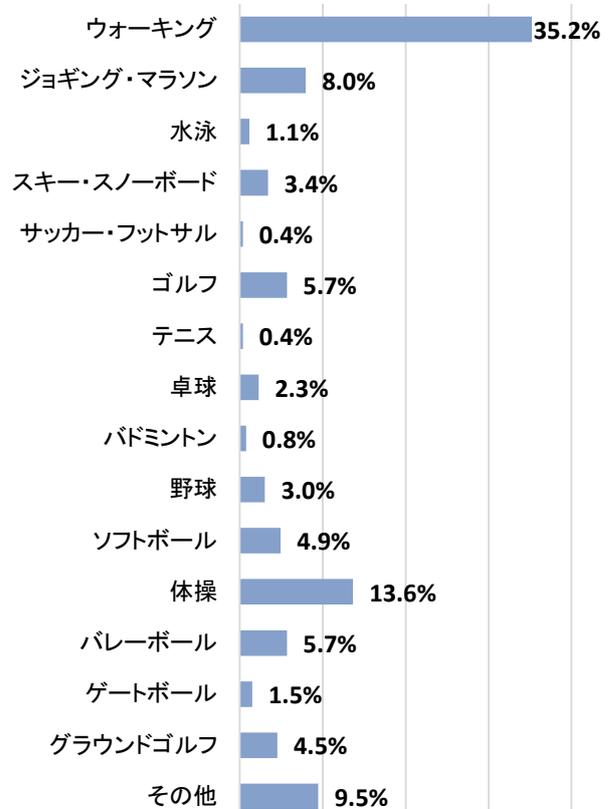
問7. スポーツ・運動の頻度 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
週に3日以上	56人	12.6%
週に1~2日	59人	13.3%
月に1~3日	50人	11.3%
3ヶ月に1~2日	19人	4.3%
年に1~3日	25人	5.6%
スポーツ運動はしない	191人	43.1%
わからない	13人	2.9%
無回答	30人	6.8%



「問7」で「週に3日以上」～「年に1~3日」と答えた方、行っているスポーツは？
(n=264) ※該当する回答、全て選択

回答内容	回答人数	割合
ウォーキング	93人	35.2%
ジョギング・マラソン	21人	8.0%
水泳	3人	1.1%
スキー・スノーボード	9人	3.4%
サッカー・フットサル	1人	0.4%
ゴルフ	15人	5.7%
テニス	1人	0.4%
卓球	6人	2.3%
バドミントン	2人	0.8%
野球	8人	3.0%
ソフトボール	13人	4.9%
体操	36人	13.6%
バレーボール	15人	5.7%
ゲートボール	4人	1.5%
グラウンドゴルフ	12人	4.5%
その他	25人	9.5%

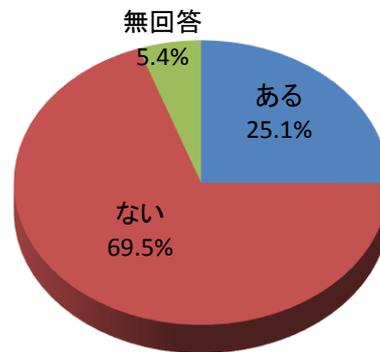


- ・ジム ・サーフィン ・パークゴルフ ・筋トレ ・ロードバイク
- ・インディアカ ・いきいきサロン ・縄跳び ・登山
- ・運動器具を使った運動 ・スケートボード ・自転車 ・ヨガ
- ・踏み台昇降運動 ・リハビリ ・ストレッチ ・マーチングバンド
- ・パドルテニス ・太極拳

4 東京五輪・パラリンピックについて

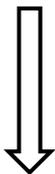
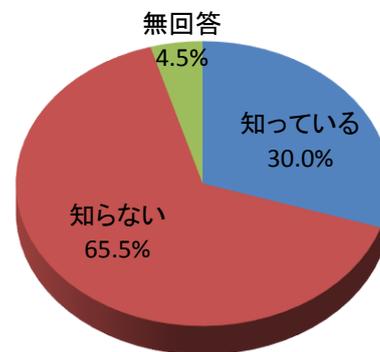
問8. 復興五輪への実感の有無 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
ある	111人	25.1%
ない	308人	69.5%
無回答	24人	5.4%



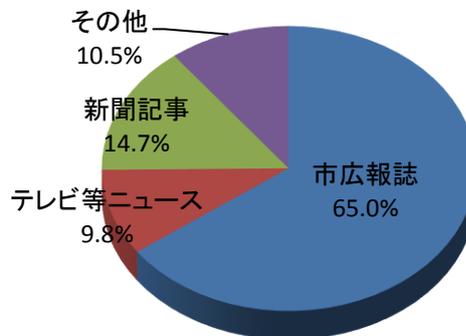
問9. 田村市がネパールのホストタウンとなっていることの認知度 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
知っている	133人	30.0%
知らない	290人	65.5%
無回答	20人	4.5%



※問9で「知っている」と答えた方、知った方法は (n=143)

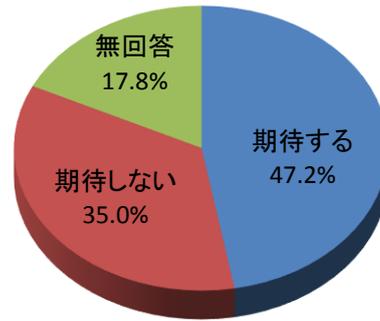
回答内容	回答人数	割合
市広報誌	93人	65.0%
テレビ等ニュース	14人	9.8%
新聞記事	21人	14.7%
その他	15人	10.5%



- ・インターネット
- ・市役所や市の施設に掲示してあるポスター
- ・家族、知人等から聞いた
- ・文化センター講演会
- ・マラソン大会
- ・SNS など

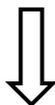
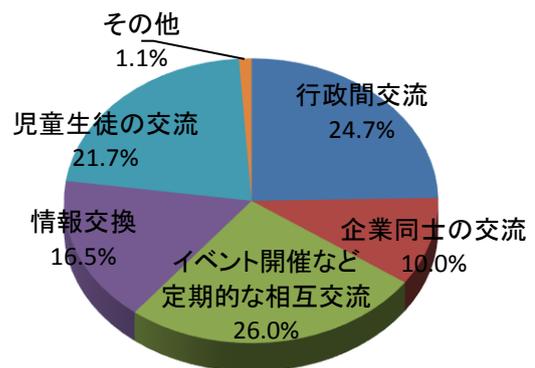
問10. 今後、ネパールとの交流の継続を期待するか (n=443)

回答内容	回答人数	割合
期待する	209人	47.2%
期待しない	155人	35.0%
無回答	79人	17.8%



※問10で「期待する」と答えた方へ、期待する取り組みについて (n=369) ※該当する回答、全て選択

回答内容	回答人数	割合
行政間交流	91人	24.7%
企業同士の交流	37人	10.0%
イベント開催など 定期的な相互交流	96人	26.0%
情報交換	61人	16.5%
児童生徒の交流	80人	21.7%
その他	4人	1.1%

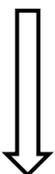
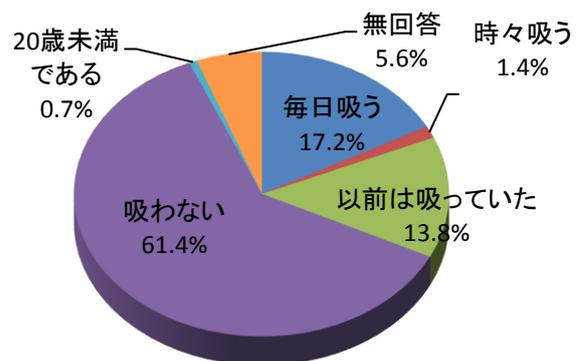


- ・文化交流 ・市の将来の発展につなげる1つの方法として活用してほしい
- ・料理、生活意識の融合につながる交流
- ・自分もネパールへ行ってみたい、走ってみたい

5 健康について

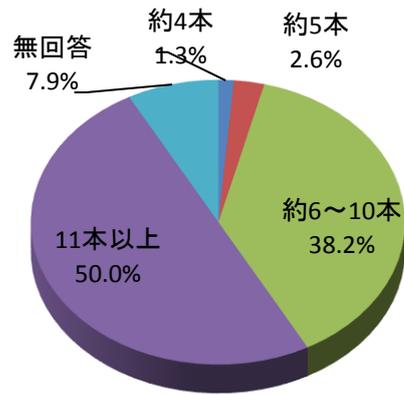
問11. 喫煙について (n=443)

回答内容	回答人数	割合
毎日吸う	76人	17.2%
時々吸う	6人	1.4%
以前は吸っていた	61人	13.8%
吸わない	272人	61.4%
20歳未満である	3人	0.7%
無回答	25人	5.6%



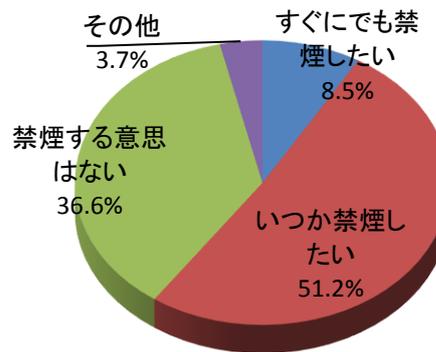
※問11で「毎日吸う」と答えた方、1日の喫煙数 (n=76)

回答内容	回答人数	割合
3本以下	0人	-
約4本	1人	1.3%
約5本	2人	2.6%
約6~10本	29人	38.2%
11本以上	38人	50.0%
無回答	6人	7.9%



※問11で「毎日吸う/時々吸う」と答えた方、禁煙することへの考え (n=82)

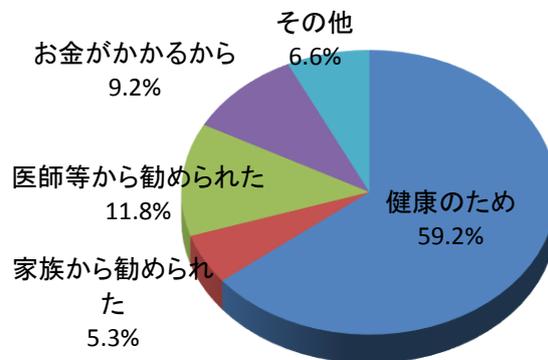
回答内容	回答人数	割合
すぐにでも禁煙したい	7人	8.5%
いつか禁煙したい	42人	51.2%
禁煙する意思はない	30人	36.6%
その他	3人	3.7%



- ・たまにしか吸わないので害は少ないと思っている
- ・禁煙する意思はあるがやめられない
- ・まもなく禁煙する

※問11で「以前は吸っていた」と答えた方、禁煙のきっかけは？ (n=70)

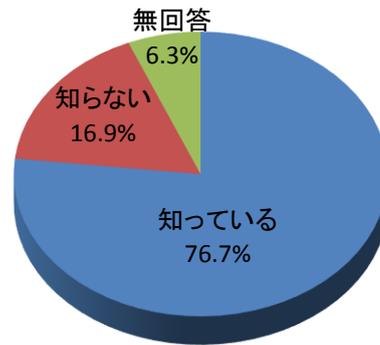
回答内容	回答人数	割合
健康のため	45人	59.2%
家族から勧められた	4人	5.3%
医師等から勧められた	9人	11.8%
お金がかかるから	7人	9.2%
その他	5人	6.6%



- ・子供のため
- ・咳が止まらなくなってタバコが嫌いになった
- ・喫煙可能な場所がなくなったため
- ・吸う必要がなくなったため

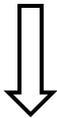
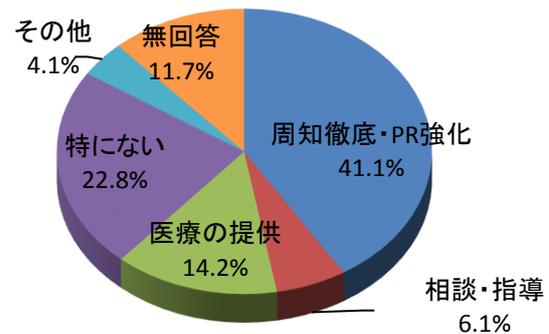
問12. 市の公共施設（建物・敷地）が禁煙になっていることの認知度 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
知っている	340人	76.7%
知らない	75人	16.9%
無回答	28人	6.3%



問13. 今後の受動喫煙防止への取り組みについて市へ期待すること (n=443)

回答内容	回答人数	割合
周知徹底・PR強化	182人	41.1%
相談・指導	27人	6.1%
医療の提供	63人	14.2%
特にない	101人	22.8%
その他	18人	4.1%
無回答	52人	11.7%

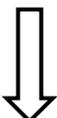
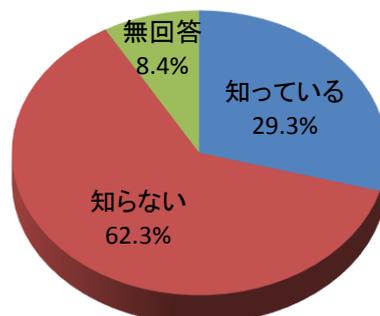


- ・分煙への見直し
- ・分煙環境の整備
- ・禁止ばかりでなく喫煙する場所がほしい
- ・必要ない
- ・受動喫煙防止をやるなら、たばこの税金をとるな！
- ・そこまで神経質になることが必要か疑問
- ・喫煙所は必要ないと思われる
- ・受動喫煙をやるな
- ・禁煙による健康について学校の授業に取り入れ、早くから命の大切さを知ってもらう
- ・近所で吸う方がいて、家の中まで煙がきて大変困っている
- ・たばこを販売しない

6 こおりやま広域連携中枢都市圏について

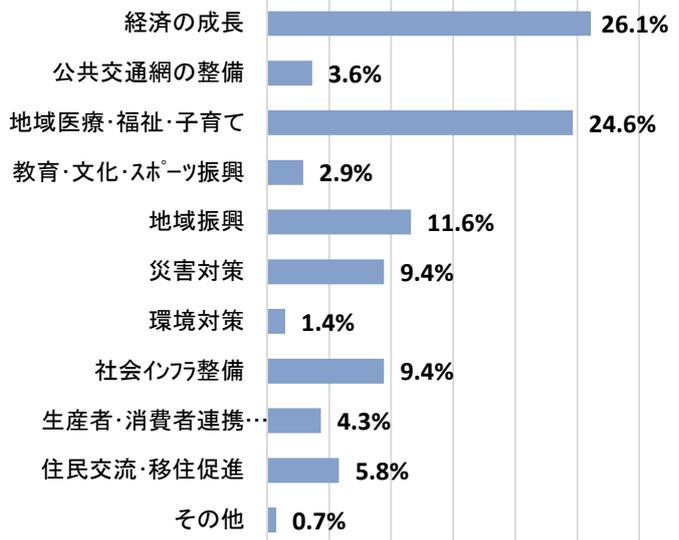
問14. 市がこおりやま広域連携中枢都市圏へ加入していることの認知度 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
知っている	130人	29.3%
知らない	276人	62.3%
無回答	37人	8.4%



※「問14」で「知っている」と答えた方、今後、充実を望む取り組みは (n=138)

回答内容	回答人数	割合
経済の成長	36人	26.1%
公共交通網の整備	5人	3.6%
地域医療・福祉・子育て	34人	24.6%
教育・文化・スポーツ振興	4人	2.9%
地域振興	16人	11.6%
災害対策	13人	9.4%
環境対策	2人	1.4%
社会インフラ整備	13人	9.4%
生産者・消費者連携による地産地消	6人	4.3%
住民交流・移住促進	8人	5.8%
その他	1人	0.7%



・所得が多く、生活向上可能な勤め先。優良労働環境での働き方の推進。

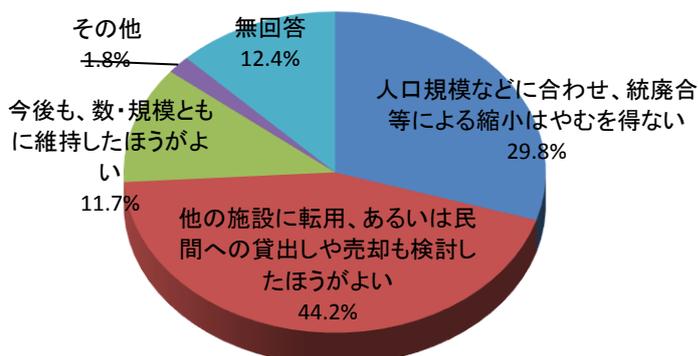
7 公共施設について

問15. 公共施設のあり方についての考え (n=443)

回答内容	回答人数	割合
人口規模などに合わせ、統廃合等による縮小はやむを得ない	132人	29.8%
他の施設に転用、あるいは民間への貸出しや売却も検討したほうがよい	196人	44.2%
今後も、数・規模ともに維持したほうがよい	52人	11.7%
その他	8人	1.8%
無回答	55人	12.4%



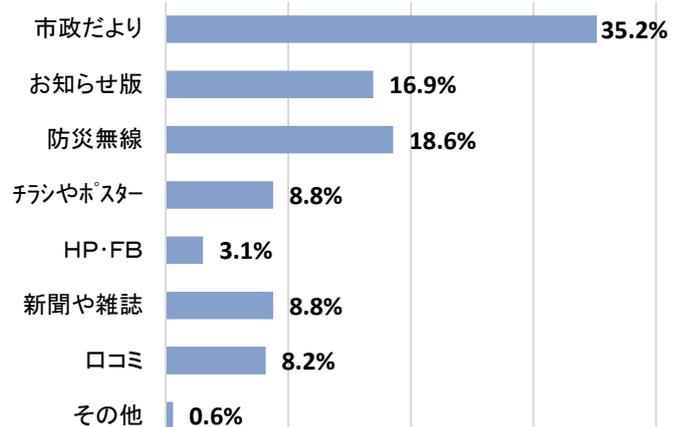
- ・バラバラで利用しにくいので公共施設は集中してある方がよい。
- ・教育関係施設（図書館など）は維持してほしい。
- ・利便性等も考慮し、一概に（安易に）統廃合とならないようにしてほしい。
- ・利用者が少なくても必要なものはある。
- ・人口規模に合わせた統廃合とは船引優先？人口の少ない滝根などは何もなくなるのですか？
- ・人口を増やす気はないのでしょうか？減少することを前提とした質問にとれる。
- ・民間委託ばかりでは、行政サービスが低下する。
- ・古いものすべて見直し、毎日みんなが集まれるような新しいものや素晴らしいものを1つでもいいから整備してほしい。



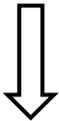
8 情報提供について

問16. 市の政策やイベント情報を知る手段 (n=981) ※3つまで選択可

回答内容	回答人数	割合
市政だより	345人	35.2%
お知らせ版	166人	16.9%
防災無線	182人	18.6%
チラシやポスター	86人	8.8%
HP・FB	30人	3.1%
新聞や雑誌	86人	8.8%
口コミ	80人	8.2%
その他	6人	0.6%



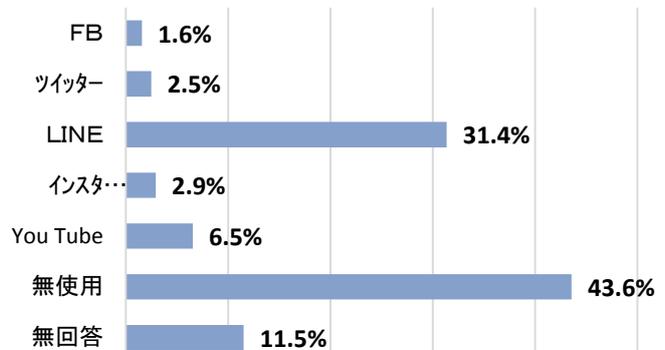
※HP…ホームページ FB…フェイスブック



- ・ 全く知らない ・ インターネット ・ テレビやラジオなど
- ・ 回覧板をもっと活用してほしい

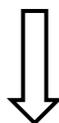
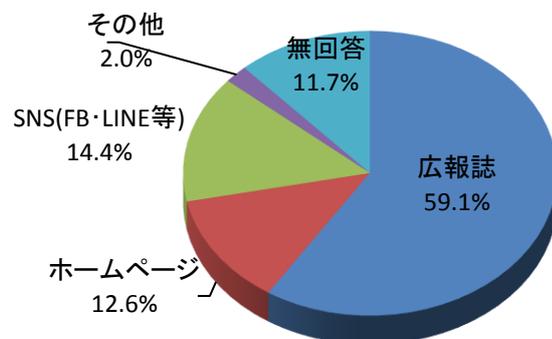
問17. あなたが1番利用するSNSは (n=443)

回答内容	回答人数	割合
FB	7人	1.6%
ツイッター	11人	2.5%
LINE	139人	31.4%
インスタグラム	13人	2.9%
You Tube	29人	6.5%
無使用	193人	43.6%
無回答	51人	11.5%



問18. 政策や情報を知るために今後、力を入れてほしい手段 (n=443)

回答内容	回答人数	割合
広報誌	262人	59.1%
ホームページ	56人	12.6%
SNS (FB・LINE等)	64人	14.4%
その他	9人	2.0%
無回答	52人	11.7%

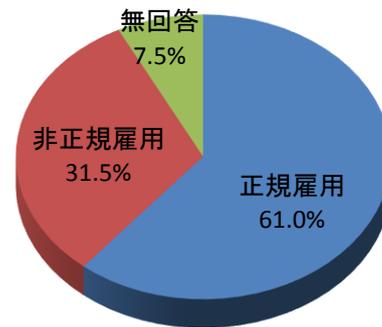


- ・ 目につく、耳につく報道を ・ 新聞をうまく利用してほしい ・ 無駄な記事が多い
- ・ SNSは電源がなくなれば終了なので広報誌がいい ・ 防災無線
- ・ アパート住人は町内会費を払っているのに、何も情報がない
- ・ 回覧板の活用を ・ 市民に知らせる際、もっと工夫が必要

9 働き方改革（就業形態）について

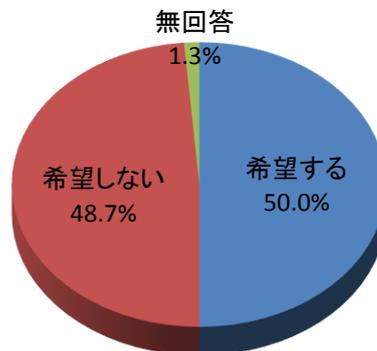
問19. おつとめの方へ、現在の雇用状況は (n=241) ※市政評価編 問5回答数より

回答内容	回答人数	割合
正規雇用	147人	61.0%
非正規雇用	76人	31.5%
無回答	18人	7.5%



※「問19」で「非正規雇用」と答えた方へ、正規雇用を希望するか (n=76)

回答内容	回答人数	割合
希望する	38人	50.0%
希望しない	37人	48.7%
無回答	1人	1.3%



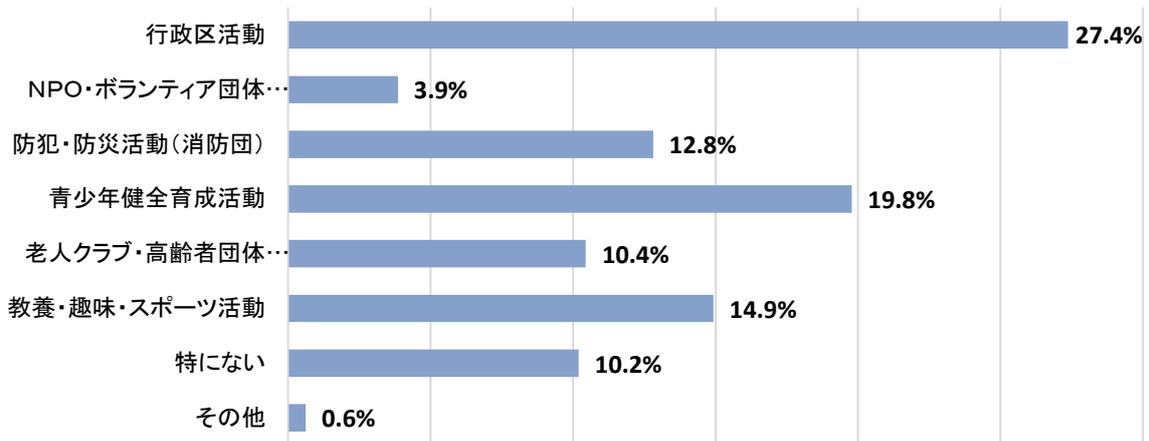
10 地域活動について

問20. 現在/過去の地域・市民活動の参加状況 (n=804) ※該当する回答、全て選択

回答内容	回答人数	割合
行政区活動	220人	27.4%
NPO・ボランティア団体活動	31人	3.9%
防犯・防災活動（消防団）	103人	12.8%
青少年健全育成活動	159人	19.8%
老人クラブ・高齢者団体活動	84人	10.4%
教養・趣味・スポーツ活動	120人	14.9%
特にない	82人	10.2%
その他	5人	0.6%



- ・本の読み聞かせ
- ・祭りなどイベント参加
- ・小学校ボランティア
- ・婦人消防隊
- ・決まった人しか参加できない



問21. 今後参加してみたい地域・市民活動 (n=492) ※該当する回答、全て選択

回答内容	回答人数	割合
行政区活動	48人	9.8%
NPO・ボランティア団体活動	38人	7.7%
防犯・防災活動(消防団)	12人	2.4%
青少年健全育成活動	10人	2.0%
老人クラブ・高齢者団体活動	47人	9.6%
教養・趣味・スポーツ活動	125人	25.4%
特にない	207人	42.1%
その他	5人	1.0%



- ・ 高齢なので参加できない
- ・ 誰でも参加できるなんて絶対がない。一部の個人の集まりなので参加したくないし、できない。
- ・ 年代的にまわってくるもの
- ・ 色々やってみたい

